

令和8年度 年間授業計画

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1

対象学年：第1学年

使用教材	教科書：	新高等保健体育（大修館）
	補助教材：	なし

教科（保健体育）の目標

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目（保健）の目標

【知識及び技能】	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	健康についての自他の社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれぞれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営むための学習に主体的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	単元 健康の考え方	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	現代の健康課題や健康観の実践について理解する。	健康課題の実践、健康の考え方	現代の健康課題や健康観の実践について理解し、説明している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考える。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。				
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考える。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。				
	単元 現代の感染症とその予防	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	感染症の移り変わりや予防について理解し、予防対策について考え実践する。	新興感染症・再興感染症・予防法	感染症の移り変わりや予防について理解し、予防対策について考え実践している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考える。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考える。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○	○	1

単元の具体的な指導目標			指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2 学 期	単元	生活習慣病などの予防と回復	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
		様々な生活習慣病についてその原因と予防について理解し、今からできることを考える。	生活習慣病・運動・食事・休養	様々な生活習慣病についてその原因と予防について理解し、今からできることを考え発表している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
		新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考える。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
		他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考える。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。				
	単元	喫煙、飲酒、薬物乱用と健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
		なぜ健康に悪いかを正しく理解し、その背景となる問題について考え意見交換をする。	喫煙・飲酒・薬物乱用	なぜ健康に悪いかを正しく理解し、その背景となる問題について考え意見交換している。				
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現					
	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考える。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。					
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考える。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。					
	定期考査（期末考査）/返却と解説			○	○	○	1	

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3 学 期	単元 精神疾患の予防と回復	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	精神疾患を身近な問題としてとらえ、その予防や回復について理解できるようにする。	精神疾患	精神疾患を身近な問題としてとらえ、その予防や回復について理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えることができるようにする。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。	○	○	○	5
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えることができるようにする。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。					
単元 安全な社会づくり	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
交通安全や災害の発主要因を知り、社会の一員として対策などを地域社会とともに考えることができるようにする。	交通安全・災害	交通安全や災害の発主要因を知り、社会の一員として対策などを地域社会とともに考えている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えることができるようにする。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。	○	○	○	4	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えることができるようにする。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。					
単元 応急手当	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
正しい応急手当の方法を学び、実践できるようにする。	応急手当	正しい応急手当の方法を学び、実践できるような人形などを使い練習している。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えることができるようにする。	教科書等	新しく得た知識を基に、どのような行動ができるか個人と社会両面から考えている。	○	○	○	5	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えることができるようにする。	調べ学習や発表など	他者の考えを聞いて多様な考えを知り、話し合いの中で解決法を考えている。					
定期考査（期末考査）/返却と解説			○	○	○	1	
合計							
35							